



生石まちづくり通信

〈第13号〉

生石地区まちづくり協議会

発行責任者：福山 勝幸

編集責任者：石本 隆廣

松山市高岡町860-67

TEL/FAX: 971-2975



1月7日(日)生石公民館に於いて、生石地区の成人式が行われ、182人の新成人が出席。大人への仲間入りをしました。(写真左)

なかなか姿を見せないご来光！垣生山山頂ではおよそ60人がその瞬間を待ちました。(2018年元旦、垣生山山頂にて撮影)

祝 新成人！生石地区で197名の門出祝う！

皆さんと安全・安心な生石地区をめざして一緒に活動しています。副会長の高藤です。



災害時の備え
万全ですか？

副会長 高藤 頼夫

協議会には、生活安全部、環境部、福祉部、教育文化部、広報部、垣生山整備部があり、部長と部員の皆さんは積極的に活動されています。



今年は、初日の出の方向が恵方とも重なり感慨深いものがあります。

ご協力をお願いします。



垣生山を
里山に！

副会長 渡邊 武敏

生石地区の皆様には、元旦の早朝から、戊(つち)のえ戌(いぬ)年を迎え、心新たに新年をスタートされたことと思います。私もまちづくり協議会教育文化部が企画する「初日の出観賞会」に参加し、ご来光を拝した後、お雑煮を頂きました。



生石の宝もの！

お世話になった方々へ
感謝と恩返し！



私たち新成人がこの日を迎えることができたのは、家族、諸先生方、地域の方々のおかげです。特に親には感謝しなければなりません。

私は春から社会人として働きます。愛媛を離れ神奈川で夢であった美容師になります。憧れの職業に就くことができましたのも親のおかげです。お世話になった方たくさん恩返しをしていきたいと思っています。

成人を迎え、責任と自覚を持ち、これからは、私たちが下の代の子たちを支えてあげれる大人になりたいと思います。

ともみ
新成人代表：犬飼 朝海(記)

<豆ちしき> 「端午の節句」の変遷？

端午の節句が伝わった当初は、田植えの行事の一つでした。若くて清らかな少女による田植えで豊作を願ったものです。もともと女の子(早乙女)の行事でしたが武士の出現(鎌倉時代)とともに男の子の立身出世を願う行事へと変遷したものです。昭和になり「子どもの日」となりました。「ちまき」も「菖蒲」も古代中国より伝えられたものです。



生石地区 タウンミーティング！

「生石地区のタウンミーティング」が昨年11月22日、生石公民館で開催されました。野志市長と生石地区在住の30人程とで、「生石地区のまちづくり」をテーマに意見交換が行われました。「児童の通学路の安全確保」「災害時の市との連携」「高齢者の生活利便性の向上策」など、地区の安全・安心についての意見や要望が交わされました。市長からは、それぞれの対応説明と「今後とも地区の皆さんと連携して、まちづくりをしていきたい」との話がありました。今回、質疑応答の形であったため、やや堅苦しい雰囲気も感じられましたが、行政とのコミュニケーションを図るには良い機会であり、開催を継続してほしいと思いました。広報部；林 敬道（記）



南吉田東の歩道橋改修工事で子どもたちの安全対応について質問に立つ福山会長（写真右）



災害に強いまちを目指し！災害時の要支援者対策への取り組み！！

今年度生活安全部では、災害に強いまちへの取組強化に係る事業として「災害時要支援者対策」に取り組みました。

近年の大規模災害では、犠牲者の多くが、高齢者や障がい者などの災害時要支援者となっています。これらの人々の避難支援活動を円滑に行うためには、近隣の助け合いが重要であり、事前に居場所を地域の人把握しておく必要があります。そこで、松山市から要支援者の氏名や住所などの個人情報の提供を受けるための書類の整備、体制等に取組み、「生石地区避難行動要支援者に係る個人情報取扱要領」を作成しました。

今後は、松山市に申請して名簿の提供を受け、自主防災組織連合会を中心に、町内会、民生委員等が連携して災害発生時に避難誘導や救助、安否確認などが迅速に行える体制作りに取り組みたいと考えています。

また、前年度に引き続き、各地区の自主防災会と連携し防災講習会を行いました。「南海トラフ巨大地震に関する基礎知識」「松山で発生した災害・予想される災害」「身近に出来る防災・減災」等のテーマについて、地域の皆さんと一緒に学び、考えることができました。生活安全部；三好利満（記）

記憶に残るお花のおもてなし！

僕たち、私たち、「笑顔つなぐえひめ国体・えひめ大会」に参加しました！！

と、言っても競技で参加したのではありません。そうです。教育文化部と合同で「国体・花のおもてなし」と銘打って小学生からおじいちゃん、おばあちゃんまで幅広い方々にサルビアの花を育てていただきました。

7月15日に苗を配り9月23日に回収、その足で松山空港へ持ち込み、許可をいただいた場所に展示しました。

空路で愛媛県を訪れる競技関係者はもちろんの事、多くの観光客の方々の目にも止まったのではないのでしょうか。天皇、皇后両陛下がお越しになられた時も、目の前に真っ赤な花を咲かせておりました。ご覧いただけたものと思っております。長い国体期間中、まちづくり協議会のメンバーは、水やりや除草等のお世話をしながら国体に参加させていただきました。何十年に一回廻ってくる国体に裏方ですが参加でき、記憶に残る1年でした。

環境部；秀野隆昭（記）



サルビア苗配布

生石地区に1000本の陽光桜を咲かそう！

垣生山整備部では1月13日寒空の中、今年の仕事始めとして、垣生山の北吉田側に地権者のご協力を頂き、雑木林を開墾して、陽光桜15本を植樹しました。

平成26年2月に植樹した陽光桜は、約4メートルに成長しています。また、高岡側には生石小学校6年生が卒業記念（H27年、H28年、H29年）として植樹した陽光桜が大きく成長し、今年は蕾が沢山付いています。今年の見ごろは、4月3日頃になるのではと思われます。・・・ご期待ください！

今年も陽光桜を卒業記念として、西中学校（1/25）、生石小学校（1/29）、さくら小学校（2/6）でそれぞれ植樹を行いました。

生石地区まちづくり協議会では、生石地区で1000本の陽光桜を咲かせることを目指して活動を行っています。

垣生山整備部；川本三美（記）



垣生山整備部の皆さん



生石小卒業記念植樹(1/29)



西中卒業記念植樹(1/25)



さくら小卒業記念植樹(2/6)

地域で支え合う福祉の充実めざして！

【認知症サポーター養成講座開講】

○ 高齢化とともに認知症の方が増加する傾向にあります。認知症になっても地域のみなさんに暖かく支援され、住み慣れた地域で安心して生活が送れるよう「認知症サポーター養成講座」を地域交流サロン、高齢クラブで計4回行いました。次年度はさらに生石全体に広げていく予定です。

【高齢者の不安解消と自立支援に役立つ福祉・健康講座】

○ 認知症とその対応については、介護保険の利用方法や、認知症の対応について演劇でわかりやすい講演を行いました。
○ 人が生活するうえで8割の情報を得ている「目の見え方を鍛えること」により転倒を防止できるという講演なども行いました。

【体験学習を通じ学ぶ！】

○ 児童生徒がいろいろなハンディキャップを抱える人の実情を理解し、対応方法を身に付ける体験学習を実施する学校、社会福祉協議会の活動に参加しました。

福祉部；田中正昭（記）



11月25日（土）生石小学校校庭で、「三世代交流もちつき大会」が盛大に行われました。春には田植え、秋は稲刈り、そしてもちつきと季節を感じながらの恒例行事。全校児童1025名とスタッフ200名余りが参加しての大イベントでした。

親子で楽しく！「親子ふれあいday」

生石公民館では、12月16日（土）「親子ふれあいday」が開催され、お父さん・お母さんと一緒に参加した子どもたちは、青少年部のゲーム、いきいき担当の工作や、なぞなぞスタンプラリーに答えてサンタハウスでプレゼントをゲットしたり、西中のお兄さん、お姉さんたちの風船アートや木のプールで遊んで、最後はビンゴゲームで景品をもらっていました。帰りにはお父さんたちの搗いたお餅をお土産に、楽しい一日を過ごしました。「お父さん、また公民館に行こうね！！」子どもさんの参加は130名を超えていました。広報部；長谷川妙子（記）



雲間から2018年のご来光！

平成30年の元旦、教育文化部では、初日の出を垣生山で迎えようと、「初日の出登山」を行いました。参加者は20名でしたが、山頂にはおよそ40名ちかくの皆さんが既に登っており、登ったときには、東の空は厚い雲に覆われていましたが、待つことしばし、雲の間から顔を出したご来光！去年に引き続いて厳かな初日の出を拝することができました。今年もよい年でありますように！

教育文化部；替地和人（記）



桃山幼稚園児31名が

クリスマス曲演奏慰問！

12月5日（火）桃山幼稚園では、年中組の園児31名に教師2名が付き添い、南吉田町にあり「ミネルワスティ」を訪問しました。スタッフの方も子どもたちと一緒に、クリスマス曲を楽しみました。

入居者の皆さんから、「上手に出来たね～」「楽しかった！」などの感謝の声かとどけられ、手作りのペンダントを渡しなが、握手をしたり、抱きしめてもらったりしていました。

自分たちの演奏で人を喜ばせることができたということ、周りの人から感謝の気持ちを伝えられたということは、子どもたちにとって大切な体験となりました。桃山幼稚園；大野ひろみ（記）



医療法人ミネルワ会
老人保健施設ミネルワ

松山市高岡町302-2
TEL 972-9500

えひめ中央農業協同組合

生石支所

松山市高岡町841-1
TEL 972-0057

内科・消化器科・外科
医療法人河原医院

松山市高岡町630-3
TEL 971-2025

笑顔のあふれる病院～
医療法人結和会 松山西病院

休診；日曜／祭日・木曜午後・土曜午後
松山市富久町360-1
TEL 972-3355

北吉田診療所

循環器科・内科・消化器科・小児科

松山市北吉田町1019-1
TEL 965-4180

愛媛銀行

空港通支店

松山市高岡町79-2
TEL 971-9200

ベルモニー会館 空港通

家族葬から一般葬、社葬まで
葬儀事前相談随時受付中

南吉田1446-1 Tel.974-4441

ご寄付のお礼！

「生石地区まちづくり協議会」に、ご寄付を賜りました、各事業者の皆さま、誠にありがとうございます。今後ともご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

「湯ノ口歩道橋」工事が完了し通行可能に！

昨年12月4日から改修工事が行われていました南吉田東バス停前の「湯ノ口歩道橋」がこのほど工事が完了し、2月19日（月）から通行可能となりました。

工事期間中、ず～と朝夕、子どもたちの安全な横断をサポートして頂いたガードマン、保護者、先生方をはじめ、多くの関係者の皆さん大変お疲れさまでした。



綺麗に改修された歩道橋

ワイ！「みかん」いっぱいできたヨ！

2月2日（金）と5日（月）の2日間、生石保育園の年長児25名と職員5名が、北吉田町でみかん農園を営む崎山さんの選果場を見学させていただきました。

園児たちが、地元愛媛の特産品である「みかん」をより身近に感じ、「みかんがどのようにして、自分たちの食卓まで届くのか」を知ることができました。

この時期は「いよかん」の最盛期で、子どもたちは目の前で行われる選果に興味津々！選果の工程や出荷作業などを知る、貴重な体験をさせていただきました。

生石保育園；樋口りえみ（記）



ワイいっぱいできたー！

元気いっぱい「鬼は一そどーっ」！

2月2日、桃山幼稚園では恒例の「豆まき交流会」がありました。「かわいい鬼さん」のお面を頭につけた園児のみんなは、怖い「青赤黄緑の鬼」に元気いっぱい豆を投げました。この日は、グループホーム「生石あいあい」のお年寄りの皆さんも参加して、園児たちに笑顔で声援を送っていました。今年も楽しい「豆まき」ができました。もうすぐ春がやってきます。



<おしらせ>

- ★3月 2日（金）西中学校「少年の日」記念行事
- ★3月16日（金）西中学校卒業式
- ★3月17日（土）生石保育園卒園式
- ★3月22日（木）小学校卒業式
- ★3月23日（金）修業式（生石、さくら小、西中学校）

※生石地区まちづくり協議会では
Facebookを始めました！

愛媛新聞短詩型文学賞で
「年間賞」に輝く！



「花万朶植えて育てし人のぶ」
南吉田町にお住いの「大西康之さん」が「花万朶植えて育てし人のぶ」の句で2017愛媛新聞短詩型文学賞の年間賞を受賞されました。選者の言葉には、「苗木を植え、育て上げてくれた人がいたからこそ、この素晴らしい桜を見ることができた」とありまし

（受賞句）

「どんど焼き」に130人が集う！

高岡団地自治会では、1月14日（土）10：30～正月飾りやお札を燃やす左義長（どんど焼き）が若宮公園で行われました。懐かしいワラの匂いに一年の無病息災をお願いしました。

この日は、日頃公民館を利用する機会の少ない皆さんにも公民館に集ってもらい、まず運だめしのくじ引き（当たりくじ20本）に約130人が挑戦！大変盛り上がりしました。

若い家族の方や高齢者の方も参加され、和やかな雰囲気の中、三世交流の親睦を深めました。広報部；出原エイ子（記）



かわいい「オオバン」の子どもたち元気に水遊び！？

1月の下旬、穏やかな日差しの中、堂之元川の「さしもも橋」付近の川面に、30羽程の集団でゆっくり移動する黒い鳥たちに出会いました。くちばしから顔にかけての白い筋が特徴の「オオバン」の子どもたちです。思い思いに潜ったり、脇に

ちょっとそれたり、けれど群れを乱さず泳ぐさまは、本当に愛らしく癒されます。越冬のため堂之元川を選んだのでしょうか？

川辺の鳥で川底の水草をエサとし、2か月もすると飛ぶことができるということです。



「桜鑑賞垣生山に登ろう会」のご案内！！

1. 日 時；3月31日（土）AM9時～
2. 集合場所；生石公民館本館前
3. 主 催；生石地区まちづくり協議会教育文化部
4. その他・注意事項

○ 桜の見事な春の垣生山に家族揃ってご参加ください。事前に申し込んでいなくても結構です。当日思いについての参加も歓迎します。

但し、当日の参加者は保険の加入はできませんのでご了承ください。

< 編集後記 >

平昌五輪、スピードスケート女子500メートルで日本のエース小平奈緒選手が悲願の金メダルを獲得し、しかも日本人女子初の快挙。テレビの前で声援を送ったのは私だけではなくただろう・・・

立春を過ぎ、厳しかった冬も少しづつ春の兆しを感じられるようになりました。今年も垣生山に「陽光桜」15本が植樹されました。3年前に植樹した桜は大きく育ち、今年は素晴らしい花を咲かせてくれるものと思います。ぜひ皆さん花見シーズンには垣生山を訪れてみて下さい。

石本隆廣（記）